

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注

(二四)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居

注

(二四)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·

第二四册 目錄

乾隆三十年（公元一七六五年）

正月

初一日		(一)
初二日		(二)
初三日		(三)
初四日		(四)
初五日		(五)
初六日		(六)
初七日		(七)
初八日		(八)
初九日		(九)
初十日		(一〇)
十一日		(一一)
十二日		(一二)
十三日		(一三)
十四日		(一四)
十五日		(一五)
十六日		(一六)
十七日		(一七)
十八日		(一八)

二月

十九日		(一九)
二十日		(二〇)
二十一日		(二一)
二十二日		(二二)
二十三日		(二三)
二十四日		(二四)
二十五日		(二五)
二十六日		(二六)
二十七日		(二七)
二十八日		(二八)
二十九日		(二九)
三十日		(三〇)
初一日		(三一)
初二日		(三二)
初三日		(三三)
初四日		(三四)
初五日		(三五)
初六日		(三六)

初七日		(三八)
初八日		(三八)
初九日		(四一)
初十日		(四二)
十一日		(四二)
十二日		(四三)
十三日		(四七)
十四日		(四七)
十五日		(四八)
十六日		(四九)
十七日		(五〇)
十八日		(五二)
十九日		(五二)
二十日		(五三)
二十一日		(五四)
二十二日		(五五)
二十三日		(五五)
二十四日		(五九)
二十五日		(六〇)
二十六日		(六〇)
二十七日		(六六)
二十八日		(六六)
二十九日		(六八)

閏二月

初一日		(六九)
初二日		(六九)
初三日		(七〇)
初四日		(七四)
初五日		(七五)
初六日		(七九)
初七日		(七九)
初八日		(八〇)
初九日		(八三)
初十日		(八三)
十一日		(八四)
十二日		(八四)
十三日		(八五)
十四日		(八六)
十五日		(八八)
十六日		(九〇)
十七日		(九一)
十八日		(九二)
十九日		(九三)
二十日		(九四)
二十一日		(九五)

三月

二十二日		(九六)
二十三日		(一〇〇)
二十四日		(一〇〇)
二十五日		(一〇一)
二十六日		(一〇三)
二十七日		(一〇四)
二十八日		(一〇五)
二十九日		(一〇七)
三十日		(一〇七)
初一日		(一〇八)
初二日		(一一〇)
初三日		(一一〇)
初四日		(一一二)
初五日		(一一三)
初六日		(一一六)
初七日		(一一七)
初八日		(一一九)
初九日		(一一九)
初十日		(一二二)
十一日		(一二五)
十二日		(一二五)

四月

十三日		(一二六)
十四日		(一二七)
十五日		(一二八)
十六日		(一二九)
十七日		(一三〇)
十八日		(一三一)
十九日		(一三一)
二十日		(一三四)
二十一日		(一三五)
二十二日		(一三六)
二十三日		(一三八)
二十四日		(一三九)
二十五日		(一四一)
二十六日		(一四一)
二十七日		(一四四)
二十八日		(一四六)
二十九日		(一四七)
三十日		(一五一)
初一日		(一五二)
初二日		(一五五)
初三日		(一五七)

初四日		(一五八)
初五日		(一六〇)
初六日		(一六一)
初七日		(一六三)
初八日		(一六四)
初九日		(一六七)
初十日		(一六九)
十一日		(一七一)
十二日		(一七二)
十三日		(一七三)
十四日		(一七四)
十五日		(一七五)
十六日		(一八二)
十七日		(一八二)
十八日		(一八四)
十九日		(一八五)
二十日		(一八七)
二十一日		(一八八)
二十二日		(一九一)
二十三日		(一九三)
二十四日		(一九五)
二十五日		(一九七)
二十六日		(二〇〇)
二十七日		(二〇四)

五月

二十八日		(二〇四)
二十九日		(二〇八)
初一日		(二一二)
初二日		(二一三)
初三日		(二一六)
初四日		(二一九)
初五日		(二二〇)
初六日		(二二〇)
初七日		(二二三)
初八日		(二二三)
初九日		(二二六)
初十日		(二二七)
十一日		(二二八)
十二日		(二二九)
十三日		(二三二)
十四日		(二三三)
十五日		(二三四)
十六日		(二三五)
十七日		(二三六)
十八日		(二三八)
十九日		(二三九)

六月

二十日		(二四一)
二十一日		(二四三)
二十二日		(二四四)
二十三日		(二四五)
二十四日		(二四七)
二十五日		(二四八)
二十六日		(二四八)
二十七日		(二五一)
二十八日		(二五三)
二十九日		(二五五)
三十日		(二五七)
初一日		(二六一)
初二日		(二六五)
初三日		(二六七)
初四日		(二七〇)
初五日		(二七二)
初六日		(二七四)
初七日		(二七六)
初八日		(二八〇)
初九日		(二八二)
初十日		(二八三)

七月

十一日		(二八五)
十二日		(二八七)
十三日		(二八八)
十四日		(二九三)
十五日		(二九五)
十六日		(二九七)
十七日		(二九九)
十八日		(三〇〇)
十九日		(三〇五)
二十日		(三〇六)
二十一日		(三〇八)
二十二日		(三一〇)
二十三日		(三一二)
二十四日		(三一八)
二十五日		(三二〇)
二十六日		(三二二)
二十七日		(三二四)
二十八日		(三二五)
二十九日		(三二六)
初一日		(三二九)
初二日		(三三二)

初三日		(三三六)
初四日		(三四〇)
初五日		(三四一)
初六日		(三四二)
初七日		(三四八)
初八日		(三五〇)
初九日		(三五二)
初十日		(三五二)
十一日		(三五二)
十二日		(三五二)
十三日		(三五三)
十四日		(三五四)
十五日		(三五五)
十六日		(三五六)
十七日		(三五七)
十八日		(三五八)
十九日		(三六〇)
二十日		(三六〇)
二十一日		(三六四)
二十二日		(三六五)
二十三日		(三六五)
二十四日		(三六七)
二十五日		(三六七)
二十六日		(三六八)

初一日		(三七四)
初二日		(三七四)
初三日		(三七六)
初四日		(三七八)
初五日		(三七八)
初六日		(三七九)
初七日		(三八一)
初八日		(三八一)
初九日		(三八四)
初十日		(三八四)
十一日		(三八五)
十二日		(三八六)
十三日		(三八六)
十四日		(三八七)
十五日		(三八八)
十六日		(三八八)
十七日		(三八九)

八月

二十七日		(三六九)
二十八日		(三六九)
二十九日		(三七〇)
三十日		(三七三)

九月

十八日		(三九〇)
十九日		(三九一)
二十日		(三九一)
二十一日		(三九二)
二十二日		(三九二)
二十三日		(三九三)
二十四日		(三九四)
二十五日		(三九五)
二十六日		(三九六)
二十七日		(三九六)
二十八日		(三九七)
二十九日		(三九九)
三十日		(三九九)
初一日		(四〇〇)
初二日		(四〇二)
初三日		(四〇二)
初四日		(四〇三)
初五日		(四〇四)
初六日		(四〇五)
初七日		(四〇六)
初八日		(四〇八)

初九日		(四〇八)
初十日		(四一一)
十一日		(四一二)
十二日		(四一四)
十三日		(四一五)
十四日		(四一六)
十五日		(四一七)
十六日		(四一九)
十七日		(四一九)
十八日		(四二四)
十九日		(四二六)
二十日		(四三〇)
二十一日		(四三二)
二十二日		(四三三)
二十三日		(四三四)
二十四日		(四三八)
二十五日		(四四二)
二十六日		(四四三)
二十七日		(四四五)
二十八日		(四四八)
二十九日		(四五二)

十月

初一日		(四五六)
初二日		(四五七)
初三日		(四六三)
初四日		(四六五)
初五日		(四六八)
初六日		(四七一)
初七日		(四七一)
初八日		(四七二)
初九日		(四七三)
初十日		(四七四)
十一日		(四七五)
十二日		(四七五)
十三日		(四七七)
十四日		(四七九)
十五日		(四八一)
十六日		(四八二)
十七日		(四八四)
十八日		(四八六)
十九日		(四八八)
二十日		(四九五)
二十一日		(四九六)

十一月

二十二日		(四九六)
二十三日		(四九七)
二十四日		(四九八)
二十五日		(五〇一)
二十六日		(五〇二)
二十七日		(五〇六)
二十八日		(五一〇)
二十九日		(五一二)
初一日		(五一三)
初二日		(五一五)
初三日		(五二三)
初四日		(五二七)
初五日		(五二八)
初六日		(五二九)
初七日		(五三一)
初八日		(五三四)
初九日		(五三七)
初十日		(五三七)
十一日		(五三八)
十二日		(五三八)
十三日		(五四一)

乾隆三十年歲次乙酉春正月初一日丁未寅刻

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮禮畢卯刻率諸王貝勒貝子公內大臣侍衛公

侯伯子男大學士尚書都統侍郎副都統等詣

壽康宮行慶賀禮百官俱於

午門外隨行禮畢

上御中和殿陞座內大臣侍衛暨內閣翰林院詹事府

禮部樂部都察院等衙門官員行慶賀禮畢

御太和殿陞座諸王貝勒貝子文武大臣官員及未朝

外藩蒙古回部王貝勒貝子公台吉等朝鮮諸國

陪臣俱進表行慶賀禮畢詣

大高元殿

壽皇殿行禮

幸弘仁寺仁壽寺開福寺拈香未刻

御乾清宮

賜宗室王公等宴畢

駕回宮

內起居注

是日

起居注官金甌德風阿肅謝墻

初二日戊申

上詣

壽康宮詣

皇太后安

內記

是日大學士傅

劉奉

諭旨今春朕恭奉

皇太后安與四巡江浙東南黎庶望幸甚殷宜布渥恩用
光盛典前此三經臨幸恩旨疊頒所有江南省積欠
地丁等項蠲免至二百餘萬兩維時地方大吏率多

遵循舊例例所應蠲者不論災熟積欠並予豁免除而
於因災緩帶之項其中有例不准蠲者轉未獲一體
邀恩于情理未為允協因思成熟地計當年出產本
豐自不難踴躍輸將年清年款其陳積未完者實不
免預覲恩膏有心觀望若因災停緩之粮勢由歲歉
不齊致滋逋負初非玩戶抗延之比今翠華所過慶
典聿修而此等祲薄窮黎未蒙濺澤朕心深為軫念
著加恩將江蘇安徽乾隆二十五年以前節年因災

未完蠲剩河駟俸工等款並二十六七八三年因災
未完地丁河駟等款以及二十八年以前節年因災
未完漕項暨因災出借籽種口粮民借修築堤堰等
銀一百四十三萬餘兩又籽種口粮內米麥豆穀十
一萬三千餘石概予蠲免至浙江一省額賦本較江
南為少其積欠亦屬無多著將乾隆二十六七八三
年因災未完地丁銀兩並二十七年屯餉沙地公租
二十六七兩年未完漕項等銀十三萬二千五百餘

兩又二十八年借給籽本穀一萬三千七百餘石加
恩悉行蠲免以均惠愷該督撫等其董率所屬實力
詳查妥協副朕嘉予元元至意倘有不肖胥吏從中
舞弊影射侵漁察出即與嚴叅從重治罪該部遵諭
速行又奉

諭旨去歲甘省夏秋偶被偏灾各州縣業經降旨令該
督等加意撫綏照例給賑並蠲免本年額賦以示優
恤但念該處地土瘠薄當此青黃不接之時例賑將

停麦秋未通小民口食尚恐不免拮据著加恩將災重之臯蘭金縣渭源靖遠紅水縣丞沙泥州判藍茶廳山丹東樂縣丞平涼隴西通渭會寧安定等十四廳縣無論極次貧民舉行展賑兩個月稍重之漳縣固原張掖武威鎮番平番古浪永昌西寧中衛靖寧隆德莊浪靈州花馬池州同等十五州縣無論極次貧民舉行展賑一個月該督其董率屬貧寔心查辦毋令吏胥侵蝕中飽務俾貧民均沾實惠以副朕軫

念過朕之至意該部遵諭速行

上諭
簿

是日

起居注官金鑑德爾泰

初三日己酉大學士傅 劉 奉

諭旨上年湖北黃梅等各州縣偶被水災已經疊降諭旨加恩賑卹撫綏嗣據該督撫等奏報被水之區補種收成均有六七八分不等民情已為寧貼第念藉賑貧民向資官廩入春東作方興正在青黃不接若驟行按例停止未免餬口維艱深為軫念著再加恩將被災較重之文泉監利黃梅三縣及毗連之廣濟一縣無論極次貧民俱展賑一個月並酌借籽種以

資耕作其沔陽漢川漢陽三州縣及勘不成災之江夏武昌咸寧嘉魚蒲圻興國大冶黃陂黃岡蘄水黃安蘄州石首等十三州縣收成究屬少歉亦著該地方官酌借常社等倉穀石接濟口糧籽種俾得盡力南畝以待麥秋該督撫等董率屬貧寔心經理務使小民均沾滋澤副朕加惠元元至意該部遵諭速行

上諭
簿

是日

起居注官汪廷瑛給請阿

欽定四庫全書

改單托

初四日庚戌

上奉

皇太后於金昭玉粹侍早膳
重華宮侍茶果晚膳酒膳

內記注

是日

起居注官劉呈輝同銜布

欽定四庫全書

初五日辛亥

上詣

壽康宮請

皇太后安內記是日大學士傅 劉 奉

諭旨向來選拔貢生定例惟府學准選二名州學縣學均係額取一名其江蘇安徽二省有分設各縣仍統于新舊兩學中彙拔一人貢入成均肄業茲當翠華臨幸正值選拔之年因念分設各邑版籍既繁膠庠

亦盛僅令兩學拔取一人懷才者或不免拘于常格何以昭鼓勵而甄陶著加恩將江蘇安徽二省所有分設各縣准于本年選拔時每學各取一人俾得均霑惠澤該學政其悉心秉公遴選務取文行兼優之士用副廣勵學宮至意上諭

是日

起居注官盧文紹德風

初六日壬子

上御紫光閣

賜蒙古王公貝勒額駙台吉及回部郡王霍集斯等並

年班回部阿克素三品阿奇木公品級色提巴爾

第等三十一人宴內記是日大學士傅 劉 奉

諭旨朕恭奉

皇太后鑒興巡幸江浙于十六日起鑒著誠親王和親王大學士劉統勳尚書阿桂留京辦事其月選之文員

內通判縣縣等官武員內八旗護軍校驍騎校及外省送到之補放水手驍騎等官并並年滿千提俱著王大臣照從前之例驗看可傳諭該部知之上諭

是日

起居注官錢大昕國柱